

令和5年度 「生物活用」 シラバス	単位数	2単位
	学科・学年・学級	園芸工学科 第3学年 2組

1 学習の目標

園芸作物や社会動物の活用に必要な知識と技術を習得させ、それらの生物の特性を活用した活動や療法の特質を理解するとともに性質の質の向上を図る能力と態度を身に付ける。

2 学習到達目標等

学習の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・園芸作物や社会動物の活用に必要な知識と技術を身に付ける。 ・園芸作物や社会動物の特性および園芸や動物を活用したセラピーの特質を理解する ・生活の質の向上や健康の改善を図る能力と態度を身に付ける。
使用教科書・副教材等	「生物活用」実教出版、自主教材

3 「生物活用」の学習の特徴

- ・園芸作物を主に扱います、栽培はもちろんその特性を活かした活用方法を学ぶ教科です。
- ・生物活用を通し、「人の健康」についても学んでほしいと思います。人以外の生き物や自然に親しみを持ち園芸作物の持つ魅力を感じてほしいです。
- ・校外学習の際には、身なりを整え、学習内容を整理し参加する。

4 実験・実習で大切なこと

- ・実習を伴う授業です。これまでの栽培学習、また日頃からの栽培学習をよく聴き、一人一人が協力し、責任の持てる行動をしましょう。
- ・この科目は生産・農家経営とは若干違う分野の科目です。農業に様々な分野があることを知しましょう。
- ・新聞やテレビ、雑誌などにもたくさんの情報源があることを知り、レポート作成時に活用しましょう。
- ・実習を伴う科目なので、指定の実習服をしっかりと着用するとともに、記録簿の整理もあるため、筆記用具、ファイルなども準備して授業に挑みましょう。
- ・校外学習の際には、身なりを整え、学習内容を整理し参加する。